

カナケン

健康定期便

4.5.6
月号

新登場

ファルマテックス緑、
胸部固定帯 リブバンドフィット
ホットパッチ 他
話題の商品満載でお届けします。

2015
[平成27年]
SPRING
春

治療最前線

今注目の「トリガーセラピー」編

今回は独自の治療展開をするトリガー鍼灸・整骨院にスポットを当てさせていただきました。

小池謙雅先生は2007年～2012年までの6シーズンにわたり、Jリーグの鹿島アントラーズトップチームトレーナー コンディショニング担当をしていました。その間Jリーグ三連覇、ナビスコ杯3度、天皇杯2度の優勝にコンディショニングの立場で輝かしい貢献をしています。治療の軸としているトリガーポイントへのアプローチは時間との闘いという現場で生まれた方法です。



治療方針はその場で
痛みを消すこと

勝敗を左右する現場だからこそ

トリガーセラピーの生まれるまで

Jリーグ鹿島アントラーズでコンディショニング担当を務めていた時代、試合前半のハーフタイムは10分ありますが着替えやら何やらで、疲れた選手を回復させられるのに与えられた時間は約1分～3分しかありません。普通はスポーツマッサージ的な手技を施すのですが、痛みやパンパンになった筋肉を短時間で回復する方法は当時見当たりませんでした。試合の勝敗は結果が全て、そんな環境だからこそ実践で試行錯誤しながら「痛みをその場で消す」技術ができあがっていったと思います。

トリガーセラピー

Q. 治療方針をお聞かせください。

A. 来院する患者さんは痛みの関係が殆どですが、その痛みをその場で消してあげることです。

※自信を持って言い切られました。

当院におきましてはトリガーセラピーを軸に施術を行っています。

トリガーセラピーでは施術を行う上で、まず痛みのある部位や動きの悪い関節に対して原因を明確にします。さらに、症状に起因する筋肉のトリ

ガーポイントに対して徒手圧迫を行い、他動関節運動を施します。それにより凝り固まった筋肉が柔軟性を取り戻し、関節の動きが広がる、痛みが緩和される効果をもたらします。マッサージや整体とは異なるアプローチ方法なので、セミナーでご紹介していければと思っています。

トリガーポイントの活用性

鍼灸院や接骨院は癒し系の方が集客力は伸びると言われてきました。時間売りといっていますが、それは先が見えているように感じられます。私の痛みはいたどこで治してくれるのかといった、行き場の無い医療難民がまだまだたくさんいます。ここでトリガーセラピーをメニューに加え、真摯に取り組んでいたらこの業界はもっと正しい評価で注目されると思っています。

小池先生に経営的な現況をお伺いしたところ現在は4人のスタッフで対応中、スタッフ全員のサポート体制により、自由診療が伸びているというお答えでした。

Q. 社団法人も立ち上げられてますが、どんな目的で立ち上げられたのでしょうか？

A. 理念に『ヒトノミライ・タノシイミラ

イ』と掲げております。痛みを抱える患者を治療家が治せることが前提になります。痛みを取れた患者は快適な生活を送れ、鍼灸師は食べていける。その成功体験を縦軸（当院）だけでなく横軸（同業者）で伸ばしていけたら、社会は確実に良くなる。そのアプローチ方法にトリガーセラピーを活用しようというコンセプトです。



小池 謙雅 先生
鍼灸師・柔道整復師

- 1977年生まれ 茨城県出身 明治鍼灸大学（現明治国際医療大学）卒業後、大東医学技術専門学校を学びつつ整骨院、病院勤務を経験、2004年よりトレーナー派遣会社に入社・スポーツ医学、スポーツマッサージの基礎を叩き込む。
- 2007年～2012年までの6シーズンにわたり、Jリーグ鹿島アントラーズトップチームトレーナーに就任。Jリーグ三連覇、ナビスコ杯3度、天皇杯2度の優勝にコンディショニングの立場で貢献する。
- 現在、トリガー鍼灸・整骨院 院長

— DATA —



トリガー鍼灸・整骨院

〒140-0011
東京都品川区東大井5-8-10
●大井町駅西口から徒歩約2分
【HP】<http://trigger-therapy.com>
【E-mail】koikenya@hotmail.com

